

# 健康スマイル

LOVEこころとからだ

2023.07 発行

## Vol.20

Take Free ¥0

健康  
特集

### 教えてDr.

## 今からできる 子宮頸がんの予防



公益財団法人  
高知県総合保健協会



### それゆけ健診車!

液晶ディスプレイの開発・製造  
「株式会社トッパンエレクトロニクスプロダクツ」様を訪問しました!  
[ふれあい健診レポート]

高知の健康づくり応援プロジェクト

### 講演会 がんの訪問授業

### Smile Staff

高知県総合保健協会 スタッフ紹介

### 公益信託 高知新聞・高知放送 「生命の基金」より 当協会に助成金が 交付されました



公益信託 高知新聞・高知放送「生命(いのち)の基金」より、当協会が令和5・6年度に実施する高知県におけるがんに関する教育・啓発活動に対して350,000円の助成金が交付されました。令和5年3月29日(水)に高知県立県民文化ホール第6多目的室で贈呈式が開催されました。

▼詳しくはこちら  
「生命の基金」HP



### 四国労働金庫様より ピンクリボン運動の支援として 寄附金(243,687円)を いただきました



四国労働金庫様では平成24年度から「ピンクリボン運動」への支援活動を行っており、令和4年度も令和5年3月13日(月)に常務理事(高知営業本部長) 井上浩司様より243,687円の寄附金をいただきました。

令和  
5年度

### 健診自己負担額が軽減されました!

令和5年4月より協会けんぽ一般健診の自己負担が軽減されます。また、乳がん検診、子宮頸がん検診、肝炎ウイルス検査の自己負担も同様に軽減されます。

全国健康保険協会  
協会けんぽ

一般健診 対象：35歳～74歳の被保険者(ご本人)

軽減前 7,169円 ▶▶▶ 軽減後 5,282円(税込)

参考：労働安全衛生法に基づく定期健康診断料金8,910円

昨年度より  
こんなにオトク/  
-1,887円

大腸  
胃 5大がん検診 肺  
までカバー!  
乳 子宮

※乳がん検診、子宮頸がん検診は別途自己負担が必要です。

付加健診 軽減前 4,802円 ▶▶▶ 軽減後 2,689円(税込)

令和6年4月より、付加健診の対象年齢について、現行の40歳・50歳に加え、45歳・55歳・60歳・65歳・70歳も対象になります。

### 施設内健康診断実施日 要予約

		中央健診センター						幡多健診センター							
		月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土		
日帰り人間ドック	午前	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生活習慣病予防健診 (成人病健診)	午前	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般健康診断	午後	○	○	○	○			○	○	○	○				

詳しくは各健診センターまで 中央健診センター TEL. (088) 832-9691 幡多健診センター TEL. (0880) 66-2800

日本一の健康長寿県づくりの一翼を担う、高知県総合保健協会は、一人一人の健康ライフを応援します。



公益財団法人  
高知県総合保健協会



公益財団法人 結核予防会高知県支部 / 公益財団法人 予防医学事業中央会高知県支部  
公益財団法人 日本対がん協会高知県支部

中央健診センター 〒781-9513 高知市棧橋通6丁目7番43号 TEL.(088)831-4800

幡多健診センター 〒788-0785 宿毛市山奈町芳奈3番9号 TEL.(0880)66-2800

健康スマイルで取り扱ってほしい、  
健康に関する情報等を募集しています。

「○○の病気について特集してほしい」  
「私の市町村では健康に関するこんな取組をしている」などなど…





# 今からできる 子宮頸がんの予防

レディースクリニック コスモス 坂本康紀理事長

子宮頸がんは女性生殖器の中では子宮体がんに次いで2番目に頻度の高い疾患で、日本においては罹患率が20〜40歳代の若年女性を中心に急増し、死亡率も上昇していることが判明しています。今回はその原因や予防法についてお話を伺いました。

**子宮頸がんとは  
どのような病気ですか？**

子宮は女性の身体の中央下部、骨盤内に位置する、体内で赤ちゃんを育てるための臓器です。形は洋梨型をしており、膣側入り口の子宮頸部と、上方の子宮体部に分けられます。その頸部に発生するがんを「子宮頸がん」、体部に発生するがんを「子宮体がん」と言います。

最初は無症状ですが、進行によって出血したり、下腹部の痛みを伴うこともあります。他のがんと同様に体内の他の部位への転移や、生命に関わることもある病気です。

**子宮頸がんは「予防できるがん」  
原因は何ですか？**

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス（以降HPV）の子宮頸部粘膜への感染が原因とされ、HPV感染のない子宮頸がんは極めて稀とされています。中には例外的な原因もありますが、99%以上がHPVによるものです。このウイルスは多くのタイプに分けられ、主に人の体内に「いぼ」を発生させる働きがあり、感染部位によっては他のがんの原因ともなります。

HPVは人のみに感染するウイルスで、身体の表面同士（皮膚と粘膜）の接触によって感染しま

す。子宮頸部の場合は、ほとんどが性交による陰茎と子宮頸部の接触が原因となります。

**子宮頸がんは「予防できるがん」  
積極的なワクチン接種や検診を  
おすすめします**



**HPVとは  
どのようなウイルス  
でしょうか？**

HPVは自然界のいたるところに存在するウイルスで感染する機会が多く、全女性の50〜80%、また性交のある女性においてはほぼ全員が感染の経験があると言われています。ただし感染した場合でも大抵は半月〜6ヶ月程度で排除され、がんが発展することはほとんどありません。

HPVウイルスには200以上の遺伝型があり、番号が振られています。そのうち発がんに関連のあるウイルスはハイリスクHPVと呼ばれ、15種が知られています。そのハイリスクHPVに持続的（6ヶ月以上に感染状態となる）と、その10%に細胞の異常を起

し子宮頸がんの前がん状態が発生します。進行していくと軽度異形成（CIN1）から中等度異形成（CIN2）となり、粘膜下基底膜を破って深部に拡がるとがんとなり、リンパ管や血管に入ると周辺や遠方へと広がっていきます。そのような状態になるまでには感染後数年から数十年かかると言われています。

HPV感染で起こる疾患としては、子宮頸がん以外にも悪性疾患では男性の陰茎がん、咽頭がん、肛門がんなど、良性では各種いぼ、口頭乳頭腫、尖圭コンジローマなどがあります。

**子宮頸がんを  
予防する方法は  
ありますか？**

主に二つの方法があります。一つは子宮頸がんの原因となるHPV感染を防ぐための予防接種です。ワクチンの投与により10万人あたり595〜859人が子宮頸がんの罹患を、144〜209人が子宮頸がんによる死亡を回避できるといふ推計結果が出ています（いずれも厚生労働省発表・推計）。HPVワクチンは、その種類や接種時の年齢により2回もしくは3回の接種が必要となります。

## HPVワクチンの種類

ワクチン種類	2価HPVワクチン	4価HPVワクチン	9価ワクチン
HPVタイプ	HPV16、18型	HPV6、11、16、18型	HPV6、11、16、18、31、33、45、52、58
期待される予防効果	子宮頸がんの発生予防	子宮頸がんおよび尖圭コンジローマの発生予防	子宮頸がんおよび尖圭コンジローマの発生予防
投与方法	3回 筋肉内注射（0.1、6ヵ月）	3回 筋肉内注射（0.2、6ヵ月）	3回 筋肉内注射（0.2、6ヵ月） 9〜15歳は2回（0.6〜12ヵ月）
子宮頸がん予防効果	約70%	約70%	約90%

子宮頸がん検診は、画像診断や腫瘍マーカーなど他のがん検診で行うような間接的な検査ではなく、がんができる場所の細胞を直接採取して確認する検査です。子宮の入り口部分の表面を、柔らかいヘラやブラシで軽くこすって細胞を採取して調べる細胞診という方法で行い、痛みはほとんどありません。

子宮頸がんはワクチンによる予防、また検診による早期発見によってがん状態への進行を防ぐことができます。一時期ワクチンの副反応に対する誤った見識が広がり、接種率が極端に下がったこともありましたが、現在ではその有効性と安全性が改めて認められています。対象となる方は積極的なワクチン接種と検診をおすすめします。

左記の対象者に該当する方は公費により自己負担なしで接種を受けることができます。

- ①2023年度に小学校6年生〜高校1年生相当の女の子
- ②平成9年度〜平成18年度（1997年4月2日〜2007年4月1日生まれの女性）

かつ、過去にHPVワクチンの合計3回の接種を完了していない女性（キャッチアップ接種）

二つ目は定期検診を受けることです。子宮頸がんは初期の自覚症状が出にくく、自分ではな

なか気づきにくい病気です。そのため定期的な検診により、がんになる段階やがんの初期に発見することが大切です。またHPVワクチンを接種していても、20歳を過ぎたら2年に一度は子宮頸がん検診を受けることが推奨されています。

**子宮頸がん検診では  
どのような検査が  
行われますか？**

## 子宮頸がん検診について

当協会の子宮頸がん検診は、[人間ドック][生活習慣病予防健診]などにオプションで追加することができます。また一部市町村の住民検診でも実施しておりますので、ご希望のある方は、下記までお問い合わせください。

**お問い合わせ先** 公益財団法人 高知県総合保健協会

- 中央健診センター 業務推進部 渉外課 TEL.088-832-9691
- 幡多健診センター 事務課 TEL.0880-66-2800

まずはお気軽に  
お問い合わせを

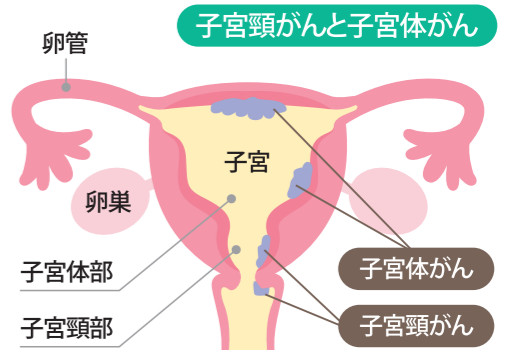


医療法人 秋桜  
レディースクリニック コスモス

さかもと やすき

**坂本 康紀 理事長**

昭和55年3月徳島大学医学部医学科卒業  
昭和60年12月徳島大学大学院研究科卒業  
平成28年12月医療法人 秋桜 理事長就任  
令和元年5月高知県産婦人科医会会長  
令和2年1月日本産科婦人科学会代議員  
令和2年6月高知県医師会常任理事  
令和2年6月当協会理事  
細胞診専門医  
産婦人科専門医  
生殖医療専門医







今回の健診は、検診車や会議室等で行われました。会議室の入室定員を制限するなど「コロナ対策も」しっかりとされており、従業員の方々は並ぶことなくスムーズに各コーナーへ。ICカードを使ったシステムにより、今回も効率的にミスなく健診を行うことができました。

### フォロワー体制も万全 従業員一丸となって 健康づくりに邁進



高知工場長の紺屋直弘さんは、「従業員が健康でないと、良い製品は作れません。健全な事業のために、従業員の健康は大切です」と話されます。同社では「ヘルスケア委員会」が受診や保健指導の勧奨を行うなどフォロワー体制は万全です。そのため二次検査の受診率も極めて高いのが特徴。社員一丸となって健全な事業に向け邁進しております。

さらに同工場では、従業員様のご家族も同時に健診を受けられる体制を整備。「ご家族の健康は従業員のメンタルヘルスにもつながるので、しっかりとフォロワーすること



が大切です」とお話しくくださったのは、トップングループ健康保険組合の看護師の和田由香さん。会社として広い視野で従業員様の健康管理に努めておられることが分かりました。

今回の訪問は比較的規模の大きな健診でしたが、株式会社トッパンエレクトロニクスプロダクツ高知工場様のご協力のもと、スムーズに健診を進めることができました。またICカードを導入して4年目となりますが、毎年定期的に受診いただいているおかげでデータを経年的に見ることができるようになっています。今後も地域の皆様の健康づくりに貢献すべく、我々としてもこの経験を活かしていきたいと思っております。

### 二次受診や 生活習慣改善も 積極的にフォロワー



### 検診車両のご紹介



あおぞら1号  
胃部X線検査



シールII号  
胸部X線検査



わかば2号  
子宮頸がん検査



ヴィーナS1号  
マンモグラフィ検査

### 株式会社トッパンエレクトロニクスプロダクツ

トッパングループのエレクトロニクス事業製造部門。ディスプレイ用カラーフィルタ、中小型TFT液晶ディスプレイ、有機EL用メタルマスクといったディスプレイ関連品や、半導体パッケージ基盤をはじめとする半導体関連品等、扱う製品は多岐にわたる。高知工場は中小型TFT液晶ディスプレイの生産工場。1991年の竣工以来、高度な技術を蓄積し人々の暮らしに貢献している。

様々な検査に  
対応した車両が  
あります



Vol.14

ふれあい健診レポート

# それゆけ 健診車



デジタルカメラや携帯電話、業務端末や医療計測機等さまざまな分野で使われる中小型TFT液晶ディスプレイを生産する高知工場を訪問

## 南国市久礼田 株式会社トッパン エレクトロニクス プロダクツ篇

我々の生活に欠かせない  
液晶ディスプレイの  
開発・製造工場

半導体関連製品やディスプレイ関連製品等、多種多様なエレクトロニクス製品を開発・製造する株式会社トッパンエレクトロニクスプロダクツ。その高知工場が南国市にあります。

高知工場が生産しているのは、中小型TFT液晶ディスプレイ。ビデオカメラや携帯電話等身近な機器から、業務端末や医療・計測機等産業機器（車載用途）までさまざまな分野で幅広く使用されています。

同工場は1991年、高知カシオ株式会社として竣工し、その後2010年にトッパングループの一員となり、歩みを進めています。

従業員の皆様には、毎年2回健康診断を受診いただいております。その数はおよそ200名。今年も3日間にわたり、全従業員様を対象に健診を実施いたしました。

### デジタル化で効率良く スムーズに進行

同工場では毎年7月と1月の健診が恒例となっています。毎回全員の受診を徹底されているだけでなく、その1カ月前から「健診前チャレンジ」と称した取り組みも実施。改善したい事項を数値で明確にすることで、食事や運動習慣等を見直す取り組みを進められたり、皆様の健康への意識の高さが伺えます。

### 今回の健診内容

およそ200名の従業員様を対象に、34歳以下の方は定期健康診断、35歳以上の方は生活習慣病予防健診を実施いたしました。



### 取材ご協力先 募集しています

健康スマイル制作委員会では「それゆけ健診車」の取材先企業や団体を募集しています。詳しくは以下まで。

公益財団法人 高知県総合保健協会  
経営企画室 TEL. (088) 831-4800 (代)



